



けやき

第1号

R4、4、22発行
文責 光山

祝 佐敷中学校入学おめでとう！

ようこそ佐敷中学校へ！「佐中プライド」を自分のものに！

校庭の新緑の若葉が生き生きと輝く四月十一日、教育委員会教育長岩田繁義様をはじめ、多くの保護者の皆様にご出席いただき、五十四名の一年生の入学を祝うことができました。今年度もコロナウイルス感染拡大防止対策のために縮小しての開催でしたが、新入生の立派な態度には、既に佐中生として心構えが整っているようでした。特に、新入生代表挨拶の中に「佐敷中学校の生徒としての誇りをもち、自分の行動や言動に責任を持って過ごしていきます。」という言葉には全ての新入生の思いが凝縮されているように感じられました。これからの活躍、成長が本当に楽しみです。また、保護者の皆様の温かい眼差しからは生徒たちを支えようという愛情と学校に対する期待がひしひしと伝わってきました。佐敷中職員として、子供たちに本気で関わり、一人一人の成長を見守り、支えなければならぬという決意を新たにしました。短い時間でしたが、たくさんの方の思いがこもった密度の濃い素晴らしい入学式となりました。加えて、本来ならば来賓としてご列席いただく地域の方から、一年生に生花が届けられ、地域の皆様の生徒に対する思いと期待を感じました。子供たちを支え、関わっていただいた全ての皆様に心から感謝申し上げます。



学校生活ガイダンス〜佐中の生活〜

入学式翌日には、一年生向けに学校生活ガイダンスを行いました。佐敷中学校での生活がより良いものとなるように各委員会から学校生活の過ごし方について丁寧な説明がありました。その中で随所に出てきた言葉が「佐中プライド」でした。それぞれの考える佐中プライドを専門委員長が一年生に伝え、最後は、縦割り班掃除のやり方の確認を行いました。一年生にとっては中学校生活をどのように送ればよいのか先輩たちから学びよい機会となりました。二、三年生にとっては説明を考える中で、佐敷中の学校生活を見つめ直すよい機会となったと思います。



「授業参観、PTA 総会」の中止について(お詫び)

令和4年4月17日(日)に開催を予定しておりました授業参観及び PTA 総会については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、やむなく中止とさせていただきます。それに伴い、PTA 総会の決議及び委員決定も遅らせることになりました。学校としても、授業の中で気持ちを新たにそれぞれ成長した生徒の姿をご覧いただけると楽しみにしておりました。それらができなくなり大変残念に思うと同時に申し訳なく思います。

今年度も新型コロナ対策を行いながらの教育活動となりますが、生徒にとって「かけがえのない1年」であることを肝に銘じ、学校教育を充実させていきます。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和四年度 佐敷中職員24名!

「考動」「凡事徹底」を合い言葉に頑張ります!



定期異動により七名の職員が転入し、今年度は、二十四名の職員でスタートすることになりました。今年度も全職員が一致団結し、本校教育活動の充実のために、生徒の夢実現のために、誠心誠意努力する所存です。今年度もどうぞよろしくお願い致します。

【あとかき】

「けやき」について
昨年度に引き続き、学校便りには「けやき」というタイトルをつけました。本校の正門近くには背の高い立派な「けやき」の木がそびえ立っています。

玄関横の「そてつ」とともに、本校の象徴といえる樹木です。「けやき」には、「目立つ、ひときわすぐれている」という意味があるそうです。けやきは、弾力と重さがあり、また、強度と耐久性に優れ、木目が美しく、年数を経ると質のよいつやが出てくることから和太鼓の材としては最高とされているそうです。

この木のように、生徒一人一人が強さと粘り強さを身に付け、自分自身を磨き、経験を重ねて光沢を増し、夢の実現へ近づいてほしいという願いを込めてタイトルをつけました。

「けやき」が、学校と家庭の連携を図る架け橋の一つとなることをめざして発行していきます。

感想やご意見がありましたらお聞かせいただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

(光)